



# JPI催しのご案内

## 2024 2

公益社団法人日本包装技術協会

### — 2023年度の本催しについて —

2023年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で  
皆様に情報発信をさせていただきます。

#### ●開催要領

**日 時** ①令和6年2月22日(木) 13:25～16:25 / ②令和6年2月26日(月) 14:00～15:00

**参加費** JPI法人・個人会員：無料 / 一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

①令和6年2月22日(木) 13:25～16:25

JPI西日本支部・東北支部共催

### 【テーマ】2023日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会

#### ●プログラム

	時 間	受 賞	テ ー マ
①	13:30～13:55	テクニカル包装賞	『吸湿くんEX』 丸東産業(株) 営業企画推進部 木下 聡史 氏
②	14:00～14:25	適正包装賞	『糊貼りしないパッケージ』 富山スガキ(株) 企画制作部 設計開発課 赤井 智昭 氏
③	14:30～14:55	適正包装賞	『かみプチ』 川上産業(株) 東京営業所 商品開発部 伊澤 洋一 氏 油井 雅光 氏
④	15:00～15:25	アクセシブル包装賞	『らくらく施工アシスト付包装』 TOTO(株) 衛陶設計部 衛陶生産設計 第二グループ 山下 龍太郎 氏
⑤	15:30～15:55	公益財団法人日本生産性本部 会長賞	『使用済みコピー用紙からつくった！高性能緩衝材』 セイコーエプソン(株) P商業・産業企画設計部 大田 司 氏
⑥	16:00～16:25	テクニカル包装賞	『衝撃吸収機能を備えた人工大理石カウンター包装』 TOTO(株) トイレ空間商品開発部 トイレ空間包装印刷物グループ 宮下 貴行 氏

#### 申 込 要 領

- ◆お申込みは当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までにお願いします。

#### 個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関する資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

### 参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。  
お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。  
※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

#### ◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970  
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

② 令和6年2月26日(月) 14:00~15:00

JPI本部主催

## 【テーマ】パルプモールドの最新事情

パルプモールドは、古紙をリサイクルし環境に優しく、形状の自由度が高いため、タマゴパック、工業用緩衝材、デザインパッケージなど幅広い用途で使用されています。また、昨今の環境意識の高まりから需要が拡大し、これまでの副資材から、そのもの自体が商品の一部となるような問い合わせが増えてきています。そのような要求に応えるためには、紙の弱点を補う技術開発が求められ、紙でありながら強度が高い、水に強い、燃えにくいなど様々な機能を付与されたパルプモールドが求められています。本講演ではパルプモールドの基礎知識や新技術についてお話させていただきます。

- ・パルプモールドとは
- ・ドライモールド、ウェットモールド
- ・パルプモールドの原料、設計、金型、製法
- ・高機能パルプモールド、実績紹介

【講師】株名古屋モールド 営業部 部長

杵山 貴啓 氏

## 包装関連団体 技術士包装物流会 催しのご案内(会場・リモート併用開催)

3月24日(日) 14:00~17:00開催 包装・物流を専門とする技術士による 技術士受験説明会 —技術士への道—

技術士包装物流会 受験対策委員会委員長 橋本香奈

「包装・物流」分野の専門家として技術士を目指す方々を対象に、受験の仕組みと技術士の活動事例、受験にあたってのQ&Aなどを分かりやすく解説します。

後援：公益社団法人日本包装技術協会、一般社団法人日本マテリアルフロー研究センター、日本包装コンサルタント協会、日本包装専士会、日本包装管理士会、日本MH協会

会場：機械振興会館（東京都港区）技術士と対面でコミュニケーションすることが可能な会場参加をおすすめします。リモート（Zoom）での参加も歓迎します。

内容：基調講演 青木規明氏(当会会長)／技術士・技術士補とは／技術士の特典、メリット／技術士になるためには／二次試験の分析、合格者推移／新試験制度合格者による受験生へのアドバイス／技術士試験準備のポイント／技術士試験に合格するコツ、勉強方法／グループ別ディスカッションほか

参加費：3,000円（支払い方法は参加者に別途案内）

申込方法：下記URLまたは右記のQRコードにて3月15日（金）までお申し込みください。

<https://www.jpics.com/16611463992508>

問い合わせ先：担当 橋本香奈 宛 [k-hashimoto@kangiken.net](mailto:k-hashimoto@kangiken.net)



— 軟包装の知識について短期習得を目指す —

## 第40回フレキシブルパッケージコース

【開催日】令和6年2月27日(火) 10:00~17:00

【会場】(公社)日本包装技術協会A会議室

【講師】下山田包装技術事務所 所長 下山田 正博 氏(包装管理士)

【定員】50名

【参加費】会員29,700円(消費税・テキスト代込み) / 一般39,600円(消費税・テキスト代込み)

### ■ 受講のお勧め

フレキシブルパッケージは、各種プラスチックフィルム、紙、金属箔などを原材料として製造されるフレキシブルな包装材料である。主な用途が食品、医薬品などであることから、内容物に対する品質保護機能はもちろんのこと、原材料であるプラスチックフィルム等の安全性・衛生性が強く求められる包装材料である。フレキシブルパッケージの設計を行うには、原材料の「物理的・化学的知識」、「安全性・衛生性に関する知識」あるいは印刷、ラミネーションなどの「製造工程に関する知識」が必要であるばかりでなく、食品・医薬品メーカーにおける充填包装機、流通条件など内容物が包装され製品となるまでのプロセスの知識も必要とされる。この講座は、包装関係の企画、開発、製造などに携わる方々を対象とし、フレキシブルパッケージに関する基本的な技術・知識を短期間で習得できるようプログラムしました。また、最近の話題としては、大幅改正された「容器包装に関わる食品衛生法の改正」の内容、更には「紙化」、「モノマテリアル化」などフレキシブルパッケージと環境問題との関係などについても分かりやすく解説します。

専用パンフレットにてお申し込み下さい。HP (<http://www.jpi.or.jp>) からご確認頂けます。

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-10F 担当：佐藤 TEL: 03-3543-1189 e-mail: [satou@jpi.or.jp](mailto:satou@jpi.or.jp)

## WPO「リサイクルのための包装設計ガイドライン」日本語版のご案内

この度、WPO（世界包装機構）により2022年にとりまとめられた「PACKAGING DESIGN FOR RECYCLING」の日本語版を発行しました（日本語版タイトル「リサイクルのための包装設計ガイドライン」）。WPOは、本書を循環型包装設計を発展させるための出発点と捉え、世界共通の視野に立った包装設計に活用されることを切望しています。日本包装技術協会は、この趣旨を尊重し、日本語版を包装業界及び関連の皆さまにお届けすることにより、世界の包装界とも協働して、サーキュラーエコノミーにおける包装の役割を果たしたいと思っています。

本書は、動静脈連携を一層進める上での、共通のツールとして、今後も時代に合わせて更新していく予定です。是非ご覧になり、ご意見・ご要望ございましたら、以下の担当者までメールにてご連絡ください。

◆WPOホームページからダウンロード可能です。

・WPOホームページから：[WPO: WASTE STREAM MAPPING\(worldpackaging.org\)](http://WPO:WASTE_STREAM_MAPPING(worldpackaging.org))

担当：包装技術研究所 井出 [ide@jpi.or.jp](mailto:ide@jpi.or.jp)

